

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成19年度事業分)

施設名		あさひワークホーム				
指定管理者		(福)山梨県障害者援護協会				
指定期間		平成18年4月1日～平成28年3月31日				
施設の使命・役割(運営目標)		身体障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図ること。その指標として、入所者の障害の程度が異なることから「入所者の個別支援計画」の達成度を設定した。				
指定管理者が行う業務		<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理業務</li> <li>利用者に対するサービス業務</li> <li>その他知事が必要と認める業務</li> </ul>				
維持管理業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設は老朽化しているが、事業計画に基づき適正に維持管理ができた。</li> <li>ただし、非常用放送設備の更新等については、予算措置が必要なことから県と協議し対応したい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理業務については、適正に管理されていた。</li> <li>引き続き適正な維持管理をお願いしたい。</li> <li>なお、非常用放送設備の更新等について検討したい。</li> </ul>			
運営業務の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者のニーズを把握し、それに対応したサービスを提供した。</li> <li>経費の節減のため、点検委託等について競争入札により実施できるものは対応したい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>運営業務全般的には、適正に実施されていた。</li> <li>ただし、各種保守点検委託料など随意契約により実施されていたが、競争入札により実施できるものは実施すること。</li> <li>利用者に対する支援については、個別支援計画等に基づき適正に実施されていた。</li> </ul>			
自主事業の評価	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価・指導内容				
	該当なし		該当なし			
利用者満足度調査	調査結果	満足度		利用者の声		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設・設備 ほぼ満足</li> <li>行事等 満足</li> <li>食事 ほぼ満足</li> <li>入浴 ほぼ満足</li> <li>健康管理 満足</li> <li>利用者ケア ほぼ満足</li> <li>金銭管理 満足</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>意見の大半は、設備関係に対することが多かった。</li> <li>入所、通所の併設施設で利用者数も多く、円滑な人間関係が課題である。</li> </ul>			
利用者満足度調査	評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての項目について、「満足している」との結果が出たので、引き続き利用者の満足が得られるよう努力していきたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>一般的に利用者の満足度が高く、適正に運営されていた。</li> <li>引き続き利用者のサービス向上のため努力してほしい。</li> </ul>			
利用実績	利用者数	H18年度実績(人)	H19年度計画(人)	H19年度実績(人)	H20年度目標(人)	
	入所49.3人、通所18.1人		入所50人、通所19人		入所49.2人、通所21.2人	
利用実績	評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>数名の入退所があったが、ほぼ満床状態を維持でき安定した収入が確保できた。</li> <li>長期欠席の理由等で施設利用が少なかった利用者もいたが、実績数は昨年より大幅にアップすることができた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>入所については、定員に見合う利用者を確保できていたことから、適正に運営されていた。</li> <li>引き続き定員に見合った利用者の確保をお願いしたい。</li> </ul>			
収支の状況	科目	H19年度計画額(円)	H19年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H20年度計画額(円)	
	収入	利用料金収入	128,544,000	133,732,367	-5,188,367	132,987,000
		指定管理料				
		その他収入	2,917,000	5,601,431	-2,684,431	2,976,000
	計	131,461,000	139,333,798	-7,872,798	135,963,000	
	支出	123,599,000	117,603,347	5,995,653	129,716,000	
	差し引き(収入-支出)	7,862,000	21,730,451		6,247,000	
評価	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価			
<ul style="list-style-type: none"> <li>単年度の収支が黒字となったが、支出を大幅に節減した結果である。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>収入面では計画に比べ施設報酬が伸びたことや、支出面では、コストを削減したことから、計画に比べ効率的な管理が行われており、適正に運営されていた。</li> <li>引き続き同様の運営ができるよう努力してほしい。</li> </ul>				
施設の運営目標の達成状況		個別支援計画について、定期的に検証し、利用者一人ひとりの支援に反映されていたことから、運営目標が達成された。				
総合的な評価及び改善事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化に伴う設備等の不具合について、その都度改善するなど適正に維持管理がされていた。</li> </ul> </li> <li>運営業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者ニーズを把握し個別支援計画に基づき適切な支援が実施された。</li> <li>また、利用者満足度調査から職員が利用者ニーズに応じたサービスを適正に提供していることが確認できた。</li> </ul> </li> </ul>				